

令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

工事名	五所川原黒石線道路改良工事		
受注者名	齋勝建設株式会社		
工事場所	五所川原市大字七ツ館地内	請負代金額	58,509,000円
工期	令和6年6月1日～令和6年12月25日	成績評定点	89点
完成年月日	令和6年12月20日	推薦公所	青森県西北県土整備事務所
主任（監理）技術者	高橋 辰太郎	総括監督員	佐々木 功雄
工事内容	道路土工1式 法面工1式 排水構造物工1式 構造物撤去工1式 舗装工1式 区画線工1式 縁石工1式	主任監督員	工藤 寛之
		監督員	坂上 理紗子

推薦理由

本工事は県道五所川原黒石線バイパス工事に伴い、接続する国道101号の交差点を中心に舗装工事を主とした道路改良工事である。当該箇所は片側1車線の交通量の多い幹線道路であり、バイパスの起点となる交差点については約40cm現道の舗装高を上げる必要があるほか、信号機、電柱、地下埋設管の移設等調整事項も多く、交通規制、工程管理、安全管理に特に留意して施工する必要があった。この対策として、交差点部については交通渋滞を避けるため夜間施工とし、規制時間短縮のため、速分解型タックコート「スーパータックゾール(国交省NETIS:TH-140008-VE)」を使用することで養生時間を大幅に短縮したほか、タイヤ付着率が低い特性(従来のタックコートの1/10以下)により周辺環境の保全効果が得られた。

また、現場周辺には小学校があり児童が現場内を通行するため、工事施工前には受発注者合同で学校を訪問し事業の説明と工事期間中における通学、通行時の注意喚起をお願いしたほか、通学時間帯の交通誘導員の配備等、児童の安全確保に努めた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前



センサーによる平坦性管理



巻き込み事故防止措置



現場周辺のゴミ拾い



完成



交通渋滞を避ける為の夜間施工



センサーによる接触事故防止



道路開通の案内看板作成設置



受賞コメント

この度、青森県県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、地域住民の皆様のご理解とご協力の賜と心得ております。心より御礼申し上げます。

弊社は「みんなで作る 未来のかたち」をスローガンに掲げ、高品質、高効率な施工で持続可能な地域貢献を目指しております。

今後もこの栄誉を励みに、品質・環境・安全面の高度化を図り、社員の資質向上・新技術の促進・労働環境の改善と技術研鑽に努め、国土強靱化の一翼を担う建設会社を目指し、良質な建設工事を通して、地域社会の発展に貢献してまいります。

代表取締役
齋藤 彰浩主任技術者
高橋 辰太郎